

今後の教育環境について

※アンケート結果、適正就学対策審議会での意見等は和泉市のHPに掲載しています。
「榎尾中学校区学校適正配置」で検索してください。

第3回適正就学対策審議会にて、
榎尾中学校区における、学校のあり方については、
施設一体型義務教育学校（小中一貫校）の
特認校とする旨の答申が示されました。

今後の手続きについて

【最終的な決定について】

※現時点では、設置の決定ではありません。

※開校の時期も未定です。（手続きを進めてから5年程度必要です。）

- ① 適正就学対策審議会 答申 ← 現段階
- ② 和泉市教育委員会にて意思決定
- ③ （仮称）学校開校準備委員会を設置し、学校名を検討
- ④ 和泉市議会に「新校の設置」、「学校名」について提案
- ⑤ 和泉市議会にて議決 ← 最終決定

【地域の皆様への説明、（仮称）学校開校準備委員会の予定について】

- ① 保護者、地域の方々へ答申の旨のお知らせを通知（本案内チラシにて）
- ② P T A、町会関係へ（仮称）学校開校準備委員会の進め方の相談
- ③ 地域への説明会の開催
- ④ （仮称）学校開校準備委員会スタート → 学校名等の検討

※ 進捗状況につきましては、ニュースレターを適宜発行する予定をしております。

（裏面へ）

施設一体型義務教育学校とは？

一つの敷地（建物）の中に小学校と中学校を設置し、小学生と中学生が9年間の系統的な教育課程のもとで、共に学校生活をおくります。

和泉市では、平成29年4月に「南松尾はつが野学園」が施設一体型義務教育学校（小中一貫校）として開校しています。



新たな環境整備・・・

槇尾中学校の敷地を活用し、新校舎を整備の上、開校を予定しています。
※開校時期は未定。 5年程度は必要。

特認校制度の導入・・・

市内どこからでも通学できる特認校として、クラス替えのできる環境をめざします。

施設一体型を活かして・・・

中学校教員による小学生に向けた英語、算数などの専科指導
小学校5年生からの部活動への参加など、魅力ある教育環境の検討について、情報提供していきます。

昨年1月に学校関係者・PTA 代表者の方々との意見交換会がスタートし、これまで1年3ヶ月の間、槇尾中学校区の今後の教育環境の検討について、地域説明会やアンケート調査等、地域の皆様からは多大なご協力をいただきました。ありがとうございました。

これまでにいただいたご意見等は、（仮称）学校開校準備委員会に引き継ぎ、着実に取り組んでまいります。槇尾中学校区のより良い教育環境の実現に向けて今後ともよろしくお願いします。

◎掲載内容等について、ご不明な点やご質問がございましたら下記お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ：和泉市教育委員会事務局教育総務室 総務企画担当 岩井・山本・蓮池 TEL.0725-99-8158
mail: kyouso@city.osaka-izumi.lg.jp